



「未来志向」「ONE TEAM」で、JR産業に「安心」を取り戻そう！

2022年 4月 6日

日本鉄道労働組合連合会

## JR西労組西バス地本2022春闘交渉妥結

JR西労組西日本JRバス地本（西バス地本）は、3月16日に西日本ジェイアールバス（株）へ要求書を提出以降、精力的に団体交渉を積み上げてきたが、4月5日の団体交渉で会社から、「新型コロナウイルス感染症の影響により、2期連続の大幅な赤字となる見込みであり、非常に厳しい経営状況が続いている。しかしながら、組合員の安全運行への取り組みと社外出向や業務量調整など会社施策への協力に応え、将来に向けた期待を含め、今年を『反転攻勢』の年とするための精一杯の回答」として、下表の回答が示された。

回答を受けて西バス地本は、「希望を持ち、安心して長く働き続けることのできる会社の構築にむけて、労使で取り組まなければならない。別途回答となった年末手当については、我々の要求月数に応えるべく、真摯で誠意のある回答を求める」と強く主張。2期連続で大幅な赤字が見込まれるなど、現下の厳しい経営環境の中で、勤続給昇給の完全実施や夏季手当1.49ヵ月の回答、さらには整備士の大幅な処遇改善が示された回答は、感染リスクに晒されながらも、これまで会社を支え、歯を食いしばって頑張ってきた組合員の想いを受け止めた精一杯の回答と受け止め、席上妥結した。

### 勤続給昇給の完全実施

### 夏季手当1.49ヵ月分(年末手当は再度交渉)

### 整備士の待遇改善

・「指導整備士」の新設 職務手当 月額1万円

・整備士の技能手当の改善

二級整備士 月額4万円、三級整備士 月額2万円、

自動車検査員資格保有者に月額5千円

・整備士が大型1種免許取得費用の半額補助

など